

# 国道 254 号和光富士見バイパス 事業認定説明会開催結果

## 開催結果

日付	時間	会場	参加者数
2月20日(土)	9:00~12:00	朝霞市宮戸市民センター	21名
	14:00~17:00	志木市総合福祉センター	59名
2月24日(水)	16:30~19:30	志木市役所(第2庁舎)	14名
2月25日(木)	16:30~19:30	朝霞県土整備事務所	14名

合計108名

## 主な質疑 (○:質問、●:回答)

### 【道路計画に関すること】

○交差点はどこにできるのか。

●国道463号から県道さいたま東村山線までの区間については、袋橋通り・県道保谷志木線・県道さいたま東村山線を予定しています。県道さいたま東村山線から朝霞市境については、未定ですが県としては、市道2026号、宮戸橋通り(市道2037号)、新宮戸橋通りとの交差部に信号を設置してもらうように県警と協議を進めたいと考えております。朝霞市内については、設計段階で検討するため、現時点では決まっておりません。

○横断歩道橋はどこにできるのか。

●国道463号から県道さいたま東村山線までの区間については、福祉センター前、市道2117号線・県道さいたま東村山線を予定しています。ただし、福祉センター前については、地域の皆様からの意見を踏まえて、押しボタン式信号を設置した横断歩道形式に変更する方向で、現在県警や志木市と協議調整中です。

県道さいたま東村山線から朝霞市境については、未定ですがせせらぎの小径・宮戸橋通に設置したいと考えております。朝霞市内については、設計段階で検討するため、現時点では決まっておりません。

○沿道からバイパスへの出入りはどのようになるのか。

●沿道利用がある箇所には副道を設置しているため、副道を経由していただくこととなります。副道に設置する出入口の位置や幅などについては、道路工事の時に個別に相談させていただきます。

### 【整備時期・開通時期】

○部分開通・全線開通の時期は。

●国道463号から県道さいたま東村山線までに部分開通については、令和4年度以降を

予定しております。全線開通時期については、未買収地もあるため未定です。

○工事の時期は。

- 国道463号から県道さいたま東村山線までについては、部分開通に向けて現在鋭意工事中です。県道さいたま東村山線以南については、部分開通後に順次工事を進めていく予定です。

#### 【用地買収に関すること】

○未買収地はどこか。何件か。

- 未開通である第Ⅱ期整備区間の用地取得率は、約93%となっております。具体的な箇所や件数については、個人情報のためお教えすることができません。

#### 【手続きに関すること】

○縦覧はどこで行うのか。また、縦覧時に意見書を提出できるのか。

- 朝霞市役所及び志木市役所において、申請書が公告・縦覧されます。また、縦覧期間中には意見書を提出することができます。

①朝霞市宮戸市民センター



②志木市総合福祉センター



③志木市役所（第2庁舎）



④朝霞県土整備事務所

